授業科目名	会社法	大学名	白鷗大学
科目区分		開講時期	前期（４月１１日～８月５日）
学部・学科等	法学部法律学科	曜日	水曜日・木曜日（週２コマ）
必修・選択区分		時限（時間）	水：１限（　９：００～１０：３０） 木：２限（１０：４０～１２：１０）
標準対象年次	２学年以上	授業形態	講義
単位数	４単位	授業会場	東キャンパス
担当教員名	白石　智則		
電話番号（代表者名）	0285-22-1111	e-mail アドレス	gakumu@ad.hakuoh.ac.jp
オフィスアワー	特に設けず，e-mail や電話で予約を取ってから，質問や相談に応じる。		

授業の概要

＜授業の目標及びねらい＞

本講では、主として「会社法」（平成 17 年法律第 86 号）が定めている、会社に関する法制度を学びます。いまの世の中、「会社」を経営したり、「会社」に就職したり、「会社」に投資したり、「会社」から商品を購入したりと、とにかく私たちは「会社」と関わらずに生きていくことはできません。会社法は、「会社」に関わるさまざまな関係者間の利害を調整する基本的なルールであり、これからの皆さんの生活とも深く関わります。会社、とくに株式会社の設立・組織・運営・管理に関する基本的な法制度を理解することを目標とします。

＜前提とする知識・経験＞

民法、とくに「民法Ⅰ（総則）」は前提科目です。また、会社法は実質的には商法（企業の組織と活動に関する法律）の一部です。同じく商法の一部である「商法総論」、「手形小切手法」、「商取引法」などは関連科目であり、同年度または次年度に履修することをお勧めします。

＜授業内容と具体的な進め方＞

講義ではパワーポイントを使用します。レジュメを配布し、このレジュメに従って講義を行います。また、理解度をチェックするため、適宜小テストを行います。

＜教科書・参考書・教材と入手方法＞

教科書として、近藤光男ほか『基礎から学べる会社法〔第３版〕』（弘文堂、2014 年出版予定、価格未定）を使用する予定ですが、出版状況次第で教科書を変更する場合があります（その場合は３月中に掲示します）。なお、講義中に教科書を参照することはほとんどありませんが、講義後、教科書の該当ページを読んで復習するようにしてください。また、最新の六法を必ず購入し、講義の際に持参してください。『ポケット六法』（有斐閣）、『デイリー六法』（三省堂）などの小型六法で結構です。

＜成績評価法＞

①具体的な評価方法

中間試験および期末試験により評価します。試験では、基本的な知識を確認する選択式問題と、論述式問題を出題する予定です。成績評価の際に出席状況を加味することはありませんが、全講義の３分の２以上出席していない者は期末試験を受けられないので注意してください（白鷗大学試験規則２条）。 また、理解度をチェックするために随時小テストを行います。小テストの点数は、中間・期末試験で合格点（60 点）を取れなかった学生についてのみ、中間・期末試験の点数に加算します。

②評価方法の比率

中間試験：３０％　期末試験：７０％

＜教員からのメッセージ＞

講義では何度も条文を参照します。こちらからの指示のあるなしに関わらず、参照条文が出てきたら必ず六法を開いてその条文を確認するようにしてください。

また、質問は大歓迎です。わからないことをわからないままにしないでください。